

---

**戻る**

ドノバン

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

戻る

### 【Nコード】

N8624B

### 【作者名】

ドノバン

### 【あらすじ】

ある日突然、日々が逆戻りを始めた。それは、朝起きると前の日の朝だった。どこまで戻るのか。毎日不安の朝を迎えながら、日々が戻り始めた。

## あの日へ

### 1) 怪しい朝

目覚ましの音で、いつもと同じ様な目覚めを向かえた。

今日は月曜日。

「Blue Monday」とは良く言ったもので、本当にブルーになってしまふ。

しかし、この週末に恵美子と会えなかったので、今日は夕食を一緒にする事になっている。

仕事の後に楽しみがある分、それなりになんとか過ごせそうな気がしないでもないなーと思いつつ、いつものとおり、パンにマーガリンを塗ってトースターに入れた。

余談だが、我家のトースターは、古きよき時代の「トースター」である。

くれぐれも、「オープントースター」と間違わないで欲しい。  
食パンを縦方向に入れ、バネ式のレバーを降ろすとトーストが始まり、時間が経つと「ポン」とパンが飛び出る、その「トースター」である。

いつものジャムが切れたので、甘くてどうも好きになれないジャムを出し、新聞でTV欄とスポーツ欄を読んでいた。

「あれ？

こりゃ昨日の新聞だぞ！」

Jリーグの結果が、土曜日の結果しか載っていなかった。

すぐに分かったのは、自分の応援するチームが負けていた為、結構大きな記事になっていた為である。

「負けた記事は見たくねーなー」  
と思いつつ、今日の新聞を捜したが見当たらない。

「持ってきたはずだけどな？」  
と思ったが、どこを探しても見当たらない。

探している間に、パンが焼ける音がした。

いつもの様にジャムを塗り、大好きなコーヒーを飲みながらゆっくりと朝食をとった。

一日前の新聞だけど、妙に新鮮で、そして妙に「パリ」っとしていた。

手の感触は、真新しい新聞の「紙質」を感じていた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8624b/>

---

戻る

2011年10月3日12時09分発行